

岡山県教育委員会 子育て支援・女性活躍推進計画における実施状況の公表
 (女性活躍推進法第19条第6項及び次世代育成支援対策推進法第19条第5項に基づく公表)

公表日:令和6年9月2日

課題: ①子育て・介護と仕事の両立 ②ワーク・ライフ・バランスの実現 ③女性教職員の積極的な登用とキャリア形成支援

課題	項目	数 値 (上段:教育政策課所管職員、下段:教職員課所管職員)		
		目標	計画策定時点	現状
①	平均継続勤務年数の男女の差異	6.0年	H26~30年度平均 11.8年	R1~R5年度平均 8.3年
		2.0年	4.1年	5.9年
	男性教職員の育児休業取得率	30.0%	H30年度 13.3%	R5年度 54.5%
		15.0%	3.8%	17.4%
	男性教職員の 出産補助休暇取得率	100.0%	H30年 80.0%	R5年度 90.9%
		100.0%	75.3%	85.2%
②	1月当たりの 平均時間外業務の時間数	管理職...9.6時間 非管理職...9.6時間	H30年度 管理職...データなし 非管理職...12.5時間	R5年度 管理職...0.4時間 非管理職...10.7時間
	年次休暇平均取得日数	15日	H30年 10.6日	R5年 13.1日
③	管理職に占める 女性教職員の割合	20.0%	H31年度 16.8%	R6年度 17.5%
		30.0%	24.0%	30.1%
	主幹教諭・指導教諭に占める 女性の割合	45.0%	H31年度 39.2% 主幹教諭...19.7% 指導教諭...51.4%	R6年度 41.4% 主幹教諭...24.8% 指導教諭...54.5%

計画に対する取組の状況

○子育て・介護と仕事の両立について

- ・配偶者の出産について報告のあった男性教職員やその所属長に、取得可能な休暇や休業等をまとめた「子育て支援ハンドブック」や、個人の休暇・休業等取得の希望を把握するための「イクボスカード」、「男性教職員育児休業体験談」等を交付している。
- ・育児休業からの職場復帰を目的とした研修を、対象者について男性職員を含む育児休業を検討している者にも拡大して開催し、近年の事務の変更点や、子育て支援制度を説明するとともに、先輩職員との座談会を実施した。
- ・今後は、該当者の把握の徹底及び制度の周知や、より充実した育児休業体験記の作成に努める。

○ワーク・ライフ・バランスの実現について

- ・円滑な業務遂行が維持できるよう所属毎の異動人数を意図的に抑制し時間外勤務の削減に繋げた。
- ・全ての出先事務所の総務担当課長や事務長等にヒアリングを行い、時間外勤務の実態を適正に把握するとともに、縮減に向けた指導や助言を行った。
- ・夏季特別休暇をはじめとする各種特別休暇の積極的な取得を推奨する通知と併せて、年次休暇取得計画表を各所属長宛てに送付し、休暇の計画的な取得を呼びかけている。